

2011.10.22. 〈sat〉

甲南女子大学 第2回メディア祭

scene 0

山元ゆり子×竹崎博人

scene 0: 山元ゆり子(美術家)、タミオ(劇作家)、竹崎博人(舞台映像作家)による共作、2010年/写真:アマノ雅景

展示作品:「scene0」2011 ver.

アーティスト:山元ゆり子+竹崎博人

機材協力:株式会社モノリス

協力:Project NoA

コーディネーター:アマノ雅景(甲南女子大学文学部メディア表現学科非常勤講師)

身体と映像の乖離する現代において、空間的に、あるいは能動的な行為として映像を経験することは難しい。山元ゆり子(美術家)と竹崎博人(舞台映像作家)によるインタラクティブ・インスタレーション「scene 0」は、私たちの「経験の貧困化」に対するひとつの答えだ。それは身体に分断された感覚を取り戻し、記憶と現実を結びつける。

馬場伸彦(甲南女子大学文学部メディア表現学科教授)

山元ゆり子 (やまもと ゆりこ)

1979年生まれ。2002年京都精華大学芸術学部造形学科洋画専攻卒業。
関西を拠点にインスタレーションの発表を行う。PHILIP MORRIS K.K.ART AWARD
2002 P.S.1 賞受賞。AMUSE ART JAM 2005 ベネッセ賞受賞。様々なメディアを用い、鑑賞者を異次元へいざなうその独特なインスタレーションは国内外で高い評価を得ている。

竹崎 博人(たけざき ひろと)

1981年生まれ。大学在学中より様々な関西の舞台の映像製作を手掛ける。
近年ではソーシャルメディアを使った舞台から舞台の外へのアプローチを働きかけている。
他にも画家や音楽家、ダンサーとの共同作品を発表している。

2011年10月22日(土)

場 所:甲南女子大学9号館4階941教室

時 間:10:30~17:30

メディア表現学科では、第2回メディア祭を開催致します。
今年は、山元ゆり子(美術家)と竹崎博人(舞台映像作家)による
インタラクティブ・インスタレーションを公開致します。

問合せ先:甲南女子大学メディア表現学科コモンルーム 078-413-5398

